

ながさきピース文化祭 2025 の実施事業について

第 4 0 回国民文化祭、第 2 5 回全国障害者芸術・文化祭

長崎市実行委員会 設立総会及び第 1 回総会

日 時：令和 6 年 2 月 1 6 日（金）9：3 0～

場 所：長崎市役所 7 階 大会議室 A・B

次 第

【設立総会】

- 1 開 会
- 2 市長挨拶
- 3 議 事
 - (1) 第 1 号議案 第 4 0 回国民文化祭、第 2 5 回全国障害者芸術・文化祭
長崎市実行委員会の設立及び会則（案）について
 - (2) 第 2 号議案 委員の委嘱、副会長の指名及び監事の委嘱について
 - (3) 第 4 0 回国民文化祭、第 2 5 回全国障害者芸術・文化祭の概要
- 4 閉 会

【第 1 回総会】

- 1 開 会
- 2 議 事
 - (1) 第 1 号議案 令和 5 年度事業計画（案）について
 - (2) 第 2 号議案 令和 5 年度収支予算（案）について
 - (3) 第 3 号議案 第 4 0 回国民文化祭、第 2 5 回全国障害者芸術・文化祭
長崎市実行委員会事務局規程（案）について
- 3 閉 会

第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭
長崎市実行委員会

設 立 総 会

文化をみんなに



ながさきピース
文化祭2025

第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭
令和7年9月14日(日)→11月30日(日)

第40回国文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭長崎市実行委員会 委員構成（案）

（敬称略、順不同）

No	役職	区分	所属団体・役職名	氏名	
1	会長	行政	長崎市 市長	鈴木 史朗	
2	副会長	市議会	長崎市議会 議長	毎熊 政直	
3		行政	長崎市 副市長	柴原 慎一	
4			長崎市 副市長	切刀 岳秀	
5			長崎市教育委員会 教育長	橋田 慶信	
6	委員	文化団体	特定非営利活動法人長崎国際文化協会 会長	森 拓二郎	
7		施設管理	長崎ブリックホール 館長	川崎 満博	
8			長崎市チトセピアホール 館長	出口 亮太	
9			長崎市民会館 館長	長澤 和彦	
10			出島メッセ長崎 館長	山田 浩一	
11		障害・社会福祉	一般社団法人長崎市心身障害者団体連合会 理事	橋口 幸恵	
12			社会福祉法人長崎市社会福祉協議会 会長	馬場 豊子	
13		社会教育・交流	長崎市保健環境自治連合会 会長	島崎 静夫	
14			長崎市老人クラブ連合会 副会長兼文化学習部長	田中 洋一	
15			長崎市婦人会 会長	中山 明子	
16			公益財団法人長崎県国際交流協会 常務理事	大崎 義郎	
17		学校・教育	長崎市立小学校校長会 顧問	野田 浩司	
18			長崎市立中学校校長会（長崎市中学校文化連盟 会長）	井上 博之	
19			長崎県高等学校文化連盟県南支部 支部長	立木 貴文	
20		経済・産業	長崎商工会議所 会頭	森 拓二郎	
21			長崎県商工会連合会 理事	山崎 直樹	
22			長崎市商店街連合会 会長	本田 時夫	
23		観光・物産	一般社団法人長崎国際観光コンベンション協会 理事長	田中 雅資	
24			長崎市ブランド振興会 理事	井上 忠彦	
25		平和	公益財団法人長崎平和推進協会 事務局長	中川 正仁	
26		行政	長崎市 秘書広報部長	荒木 尚子	
27			長崎市 市民生活部長	宮崎 忠彦	
28			長崎市 原爆被爆対策部長	前田 孝志	
29			長崎市 福祉部長	山口 伸一	
30			長崎市 文化観光部長	牧島 昌博	
31		監事	行政	長崎市 会計管理者	森川 裕

第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭の概要

- 1 名 称 第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭
- 2 愛 称 「ながさきピース文化祭 2025」
- 3 キャッチフレーズ 「文化をみんなに」
- 4 会 期 令和7年9月14日（日）～令和7年11月30日（日） 78日間
- 5 主 催 文化庁、厚生労働省、長崎県、県内市町、県実行委員会、市町実行委員会、文化団体、障害者関係団体等

6 国民文化祭

全国規模の文化の祭典で、国民の文化活動への参加意欲の喚起、新しい芸術・文化の創造を促し、併せて地方文化の発展へ寄与するとともに、生活の一層の充実に資することを目的としている。昭和61（1986）年に開催されて以降、毎年各県持ち回りで行われており、平成29（2017）年からは全国障害者芸術・文化祭と一体的に開催されている。長崎県では今回が初開催となる。

2022年…沖縄県 2023年…石川県 2024年…岐阜県 2025年…長崎県 2026年…高知県

7 全国障害者芸術・文化祭

障害者の芸術文化活動への参加を通じて、障害者の生活を豊かにするとともに、国民の障害への理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加の促進に寄与するため、全国持ち回りで開催されている。平成29年度の第17回大会から、国民文化祭と一体的に開催されている。



《出典：宮内庁ホームページ》

8 実施事業

(1) 開閉会式【県主催】

開会式：令和7年 9月14日（日） 会場：アルカスSASEBO（佐世保市）
（長崎県の文化や歴史を音楽やダンスで表現するステージプログラム、式典）
閉会式：令和7年11月30日（日） 会場：長崎ブリックホール（長崎市）
（県内各地での取組みの総括ステージプログラム、式典、次期開催県への引継ぎ）

(2) 分野別交流事業【県内市町及び文化団体主催】

全国から出場者や出品者を募集し、分野ごとに行う全国規模の発表会や公演、展覧会、交流会（県内全体で約20事業を開催予定。長崎市内でも複数種目の事業を開催予定。）

(3) 地域文化発信事業【県内市町及び文化団体主催】

各地域の文化資源や観光資源を活用し行う事業（障害者交流事業含む）

(4) 県主催事業

長崎県の芸術文化資源を活用した交流人口拡大や地域振興につながる広域的な事業

(5) 障害者芸術・文化祭事業【県・市町・団体共催】

障害のある人の芸術文化活動の発表の場を創出することにより、障害に対する理解を深め、障害のある人の自立と社会参加の促進につながる事業

参考：分野別交流事業 《出典：いしかわ百万石文化祭パンフレット 2023》

(開会式)



(分野別交流事業 合唱の祭典)

(閉会式)



(地域文化発信事業 KOGEI フェスタ！)



(県主催事業 チームラボ金沢城光の祭)



(障害者芸術・文化祭事業 きらめく傘のアートプロジェクト)



参考：第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭の開催に向けたスケジュール概要

	令和5年度（2年前）				令和6年度（1年前）				令和7年度（開催年）			
	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3
国実行委員会		基本構想案承認				実施計画案承認				準備状況報告		
県実行委員会	R5 第1回				R6 第1回							
市実行委員会				●	●			●	●			●
計画策定		実施計画案策定 (県・市町・広報)			実施計画							
県事業		事業計画案検討				開催要項・募集要項作成・事業準備						
開閉会式		実施計画策定				実施運營業務委託			実施業務委託			
市町事業				事業計画案検討		開催要項・募集要項作成・事業準備						
文化団体事業												
広報					広報活動（県HP、広報紙、テレビ等）							公式記録作成
受入体制整備		ポスター・チラシ等配付			HP開設		カウントダウンボード設置					
							受入体制整備					

ながさきピース文化祭 2025

11 長崎市実行委員会 主催事業（調整中案）

（1）分野別交流事業

No.	種目名	開催年月	会場	事業概要
1	邦楽	R7.10 (調整中)	長崎ブリック ホール (調整中)	地域・流派・アマチュア・プロを超えてすべての邦楽愛好家を対象に、コンサートや、演奏家・作曲家によるワークショップを開催
2	合唱	R7.10 (調整中)	浦上教会 (調整中)	歴史ある長崎の街のシンボルの一つである浦上教会（浦上天主堂）で、県内外の合唱団による平和への思いを一つに祈りのハーモニーを奏でる祭典を開催
3	川柳	R7.10 (調整中)	長崎ブリック ホール (調整中)	国内外から川柳作品を募集し、審査を通して入賞者の表彰や選評などを行い、川柳愛好者相互の交流を深める祭典を開催
4	かるた	R7.11 (調整中)	県立総合体育 館(調整中)	全国から代表チームが集い、小倉百人一首競技かるたの団体戦を開催
5	大正琴	R7.11 (調整中)	長崎市民会館 (調整中)	全国の大正琴愛好者による団体演奏と、高校生以下を対象とした「全国子供大正琴コンクール」の一次選考会上位者による最終選考会を開催
6	健康マー ジャン	R7.11 (調整中)	出島メッセ長 崎(調整中)	全国の予選を勝ち上がった子どもから高齢者まで集うマージャン大会の開催のほか、有名雀士とのふれあい対局やマージャンの歴史と文化に関する展示を実施
7	いけばな	R7.11 (調整中)	長崎ブリック ホール (調整中)	日本を代表する各流派の華道家の作品や、県内各地で活動している子どもから大人までのいけばな作品を展示

参考：分野別交流事業 《出典：いしかわ百万石文化祭 2023 パンフレット》

(合唱)



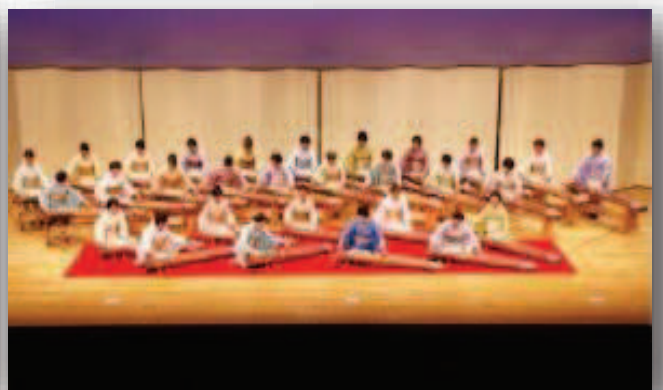
(かるた)



(川柳)



(邦楽)



(健康マージャン)



(いけばな)



(大正琴)



(2) 地域文化発信事業

長崎県（実行委員会）策定の「第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭 基本構想」を踏まえ、長崎市の文化資源や観光資源を活用した事業を実施することにより、全国へ長崎市の芸術文化及び平和の大切さなどを発信する。

また、障害のある人もない人も一緒に参加し交流できる芸術文化事業を実施する。

なお、ながさきピース文化祭 2025 の開催を契機とし、開催後も、継続した文化振興に資する内容とする。具体的な事業については、文化団体や関係部局等と調整のうえ、次回の実行委員会において提案する。

(実施事業のイメージ)

ア 現在、継続して実施している芸術文化事業を一部拡大（国外の団体との交流や、募集範囲の拡大など）した事業

イ 障害のある人の芸術文化活動と連携した事業

ウ ながさきピース文化祭 2025 を契機とした、長崎市の地域資源・文化資源を活用した事業

エ 世界遺産登録 10 周年など、記念事業と連携した事業

オ 被爆 80 年事業や、平和の文化事業と連携した事業

参考：地域文化発信事業 《出典：いしかわ百万石文化祭 2023 パンフレット》

(わくわく子ども国民文化祭)



(金沢食文化フェスタ)



(金沢の無形民俗文化財共演会)



(オペラ「禅」～ZEN～ version2.0)



(アウトサイダー・アート作品展)



(心のユニバーサルデザイン推進フェスタ)



第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭長崎市実行委員会 設立総会及び第1回総会 議事録（委員意見等抜粋）

日 時	令和6年2月16日（金）9時30分～10時30分
場 所	長崎市役所 7階 大会議室A・B

【設立総会】

- 「（3）第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭の概要」について
※事務局から資料に基づき説明

【議長】

ただ今の説明について、ご質問、ご意見等はありませんか。

【委員】

今はじめて、長崎市で行われる文化事業の案をお聞きしました。この期間中、「長崎くんち」が開催される。長崎の一大祭りである「長崎くんち」も文化事業と当然言えると思いますが、「長崎くんち」について、長崎県との間で協議（発信の仕方、国文祭会期中に多くの方にご覧になってもらう等）は行っているんですか。

【事務局】

現状では、「長崎くんち」について）具体的に長崎県と協議に入ってはおりませんが、やはり「長崎くんち」は、長崎での有名なお祭りです。今回実行委員会を設立させていただいたので、実行委員会としても、長崎県と何か連携ができないか、今後協議してまいりたいと考えています。

【委員】

是非お願いしたいことがある。13ページに、主催事業7つ種目が挙がっている。これらの種目は、本当に、県内外からたくさんの方がお見えになるのか。そして、たくさんの方が見てみたい、聴いてみたいというような事業を入れて、長崎市にいかに訪れていただくかというところ。せつかくの国文祭ですので、PRを含めて県との合意形成をきちんと取りつけていかないとならない。時間がないもんだから、早め早めの調整をお願いしたいが、そのお考えはどうか。

【事務局】

おっしゃるとおり、来年とはいえ、1年半程度で、ないような状態です。先ほど申しましたとおり、実行委員会も正式に設立承認いただいたので、至急県と調整してまいりたいと思います。

【委員】

この資料の13ページに、主催事業が7項目提案されている。14ページに、いしかわ百万石文化祭の取組みが紹介されているが、（13ページ記載の項目と）項目が全く同

じである。種目が制限、決められているのか、また、長崎市で新しく（種目を）設定することができるのかどうか、教えてください。

【事務局】

（１）の分野別交流事業に関しましては、長崎県が、中央の実施団体と調整を行っており、調整した後に、長崎市を含めた各県内市町に関して、この種目を願いますといった連絡があるというところで、こちらの希望で決まっている種目ではないというところが１つ。

１４ページの写真については、文化団体の事業に関しましては、先ほどの１３ページの種目に合わせて、石川県の文化祭で開催されたイメージ写真を掲載している。（石川県でも長崎県でも）このほかにも、分野別交流事業があり、長崎県内全体では約２０種目が開催される予定と（長崎県から）伺っています。

【第 1 回総会】

【議長】

第３号議案は、原案のとおり承認されました。

【議長】

以上で本日予定しておりました議事はすべて終了しました。

せっかくの機会ですので、その他のご意見やご質問等はございませんか。

【委員】

長崎で初めて開催される国民文化祭であり、長崎市民はもとより、長崎県民も、日頃ふれることができない文化事業、芸術事業にふれることができる機会だと思うが、先ほど〇〇委員から意見がでたが、先ほど事業計画案をお聞かせいただいた時点では、石川県で開催された事業の中身と全く一緒に、市民からみても、是非とも、聴いてみたい、見てみたい、触れてみたいというような、魅力溢れるような事業、種目が、長崎市で開催されないことに、少しがっかりしている。色んな様々な意見によって、これから、長崎に来て、見てみたい、聞いてみたいというような文化事業を、今後展開していく予定はあるのですか。また、種目が変わるといようなことはあるのですか。

【事務局】

先ほどご説明させていただいたように、分野別交流事業の種目に関しては、長崎県において文化団体・中央団体と協議をして調整したものを、（長崎県から）長崎市を含めた県内市町へ受け入れの打診があり、決まりました。今のところ県内全体で２０程度の種目を予定しているが、まだ調整中というような種目があると伺っています。今後、長崎県から長崎市へ、このような種目の受け入れはどうか、というような打診があることも考えられるので、今後そのような種目が増えるという可能性はあると考えています。

【委員】

絵画やアニメも芸術だと、私は考えているが、そのようなものは、長崎県のどの町で開催されるかは、いつ決まるのですか。

【事務局】

設立総会の資料12ページにスケジュールを示しておりますが、令和6年度の4月～6月に、市町県含め実施計画を策定、その後、県実行委員会で審議が行われ、国の実行委員会で、実施計画が承認される、という流れですので、具体的には、県実行委員会の次の総会が5月に開催予定と伺っておりますが、その総会において、県内の具体的な事業が決まることになっています。

それともうひとつ。15ページの(2)に地域文化発信事業という項目がありますが、先ほどの「長崎くんち」のように、たくさんの人を呼べる事業を、この地域文化発信事業において、企画・検討することは可能だと思っています。こちらの事業については、先ほどご説明したとおり、次回の総会で具体的な事業案をご提案させていただきたいと考えています。

【委員】

今お聞きしましたが、世界遺産登録10周年や被爆80周年事業等の事業について、県実行委員会の総会において決定されてから準備に入るようでは、暇がないのではないですか。せっかくの国文祭であるため、長崎ならではの、長崎でしかできないような文化事業・芸術事業を是非ともやっていただきたい。それによってたくさんの人に行ってみてほしいと思ってもらえる。そういう魅力ある事業を行わなければ、せっかく国文祭を開催したのに、長崎に経済効果が何もなかった、看板倒れだったという話になる。それが、一番恐れる訳ですけど。独自の文化事業を行うのに、県との合意形成を取り付ける暇はあるのですか。

【事務局】

地域文化発信事業の具体的な事業について、現時点ではお示しできないところですが、昨年からの市の関係部局を含めて、協議・検討しており、昨年11月に文化団体等に対し、調査や提案の募集を行い、いくつかご提案をいただいています。そのような事業について、いま詳細を詰めており、今後、調整できたら、提案ができると考えており、次回の実行委員会で具体的な内容を提案させていただきたいと考えています。

【議長】

(いまの事務局の説明に)補足させていただくと、先ほどご説明があったとおり、令和7年度は被爆80周年、あるいは、いろんな節目の年でもあります。それにちなんで色んな文化活動、イベントの企画・提案を、民間レベルでご相談を受けており、国民文化祭の一環として、それらの事業を実施したい、というような話もあります。それらの事業について、いままさに調整中であるため、次の実行委員会でそのあたりも見えて

くるのではと思います。

私の方から、事務局に質問ですが、民間レベルで準備を進めているようなイベントについて、地域文化発信事業に位置づけて実施するためのデッドライン(ぎりぎりの締切)は、いつまでになるのでしょうか。

【事務局】

12ページの資料(スケジュール)で示しているとおおり、ひとつの区切りとしては、令和6年度の7月～9月の間に、国の実行委員会の事業計画案の承認がある、と伺っており、その承認を踏まえると、令和6年度の2回目の長崎市実行委員会の総会がひとつの大きな区切りになるかと思えます。ただ、それを過ぎたら、もう何も受け付けることができない訳ではないと伺っているため、いろいろ提案などがあれば、可能な限り調整を図ってまいりたいと考えています。

【委員】

県の実行委員会において、私どもの理事長が委員として参加しているが、理事長からも、この「ながさきピース文化祭」という名前について、平和を打ち出している割に、中身がちょっと薄いのではないかということを言われています。先ほど市長からもあったように、被爆80周年ということもあり、平和について、長崎市が中心になるということは分かっていることですので、是非、平和について、(国文祭と)絡められるところは絡めて、是非全国の皆さんに、平和を感じてほしいと考えていますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

【事務局】

〇〇委員からのご意見のとおり、「ながさきピース文化祭」、ピース、平和、文化をみんなに、というところがありますので、今後いろいろなご提案などありましたら、また協議させていただければと思ひますので、是非よろしくお願ひします。

【議長】

私の方からも、先ほど申し上げましたとおり、被爆80周年ということで、既に色々民間レベルでも、ご準備を進めていただいているイベント等もありますし、当然平和推進協会様でも色々関係されているところがあるかと思ひます。そのような、既にご準備いただいているものについて、国民文化祭にどう位置付けていくか、今後調整させていただきたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひします。

長崎市議会総務委員会（令和6年度予算審議）において出された主な意見 （ながさきピース文化祭 2025 関連）

・ながさきピース文化祭 2025 においては、かるたや健康マージャンなどの7つの事業の実施だけではなく、本市を訪問した全国の方々に、長崎の文化の魅力を伝えることができるよう、積極的に取り組んでほしい、

・ながさきピース文化祭では全国から人を集められるような長崎らしい行事を行ってほしい。

・広報グッズの作成については全国障害者芸術・文化祭の趣旨を踏まえ、市内の障害者がつくった商品を配布することなどを検討してほしい。

・障害のある方が多く訪れると思われるため、道路、観光地等のバリアフリー化などにも横断的に取り組んでもらいたい。